

# 行財政改革の検討状況と市立芦別病院の経営問題等について

## 市民説明会を開催しました

市は、平成30年11月30日から12月21日まで、市内10か所で市民説明会を開催しました。

この説明会は、行財政改革および市立芦別病院の現状について説明し、市民の皆さんから率直なご意見等をいただくために開催したもので、延べ296人が参加し、多くのご意見・ご提言をいただきました。今月は、その主な内容をお知らせします。



### 行財政改革の必要性について

本市の財政状況は、人口減少や少子高齢化に伴う地域経済の縮小による市税の減少をはじめ、人口を算定基礎とする地方交付税等の削減や市立芦別病院への経営支援等により、急激に厳しさを増しています。

市では、毎年度、一般会計の収支不足額を市の貯金である留保資金を取り

崩して、財政運営をしているのが実態であり、このままでは、近い将来に貯金が枯渇し、行政展開が困難になることが懸念されています（左グラフ・表参照）。

このため、見込まれる収入の範囲内に支出を抑制する「身の丈にあった行財政運営」に転換するため、老朽化した公共施設の休止・廃止、総人件費の抑制、単独事業や補助金・交付金の見直しなどを検討しています。

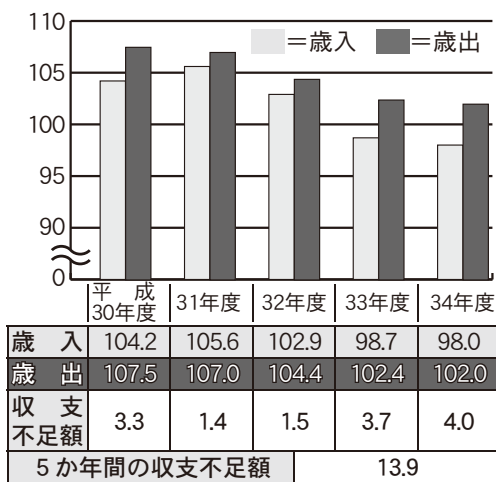
### 市立芦別病院の経営状況等について

近年、医師不足、人口減少および患者数の減少により、医業収益で医業費用を賄うことができず、毎年度、収支不足分を市の一般会計から補てんを受けている状況です。また、常勤医師も平成15年には19名在籍していたのが、平成30年には5名にまで減少し、出張医等の対応により診療を行っていません。

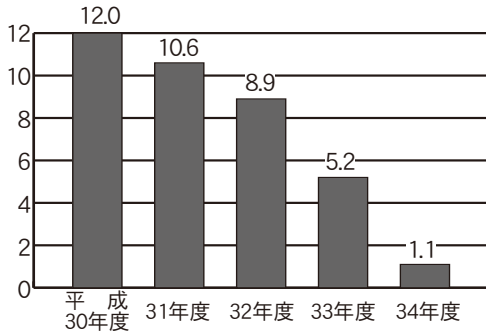
今の市立芦別病院の医療体制を維持していくには、今後も一般会計からの補てんが必要になりますが、一般会計の貯金も限度があるため、抜本的な経営形態の見直しなどにより、早急に収支改善を図らなければなりません。

このため、外部委員を含めた病院あり方検討会の組織化、国の経営アドバイザー派遣事業による経営診断の実施、医師確保の要請継続および新たな増収策や費用削減策の実施など、主に四つの対応策に力を入れて取り組むことにより、公立病院として、現状の市立芦別病院を維持し、今後も市民の皆さんへの安心・安全な医療体制の確保に努めます。

◎財政収支見通し（単位：億円）



◎留保資金残高見込み（単位：億円）



# ご意見・ご提言の主な内容

## 行財政改革 に関すること

◆カナディアンワールド公園は、ただ廃止するだけではなく、年間1万人ぐらいの来園者がいるので、クラウドファンディングを活用して、アンの家を建て直すなどを検討してほしい。

◆行財政改革は、何かを削ることばかりで、市民の感情としてはマイナスのイメージが強い。市民が希望を持てるようなものがなければ、芦別市は廃れていくだけではないか。

◆除雪や草刈りなど、市民自体も何でも市役所に頼むばかりではなく、市民もできる範囲のことは自らすべきではないか。

◆老朽化した市営住宅等の除却を進め、維持管理費用の削減を図るべきである。

## 病院の経営問題等 に関すること

◆中空知圏域の中核病院が砂川市立病院であることから、バス等の交通手段も確保したうえで、サテライトとして市立芦別病院を診療所とするなど、根本的に今の形態を変えてはどうか。

◆今後も人口減少や高齢化が進んでいく中で、高齢者がどんどん増えていくので、市立芦別病院にケアハウスや老人ホーム等を設置してはどうか。

◆近隣の市立病院でも赤字を抱えており、患者数をいかに増やすかという記事を新聞で見たので、広域な範囲で一つに合併するなど、抜本的な改革が必要である。

◆市外に入院されている方の受入体制として、空いている病棟の活用

を検討すべきである。

◆整形外科では、富良野からバスが来て送り迎えをしている病院があり、かなりの患者さんが市外に流れているため、医師確保に努力願いたい。

◆市立芦別病院の存続は必要と考えているので、縮小してでも市民に安心して医療を提供できるような体制をお願いしたい。

## その他の意見等

◆胆振東部地震に伴う停電の際、市の広報車のスピードが速くて話が出来なくなかったので、改善してほしい。また、防災グッズなどの購入場所も周知してほしい。

◆夜中に救急車を呼んでも、帰りにはハイヤーが運行していないので、深夜のハイヤー確保をお願いし

たい。

◆健康に留意してなるべく無駄な医療費がかからないように市民として考えなければならないが、今後も高齢化が進むので、なるべく健康でいられるような市民へるみのことをやっていくことが大事である。

◆◆  
このほかにもたくさんのご意見ご提言をいただきました。

今回市民の皆さんからいただいた貴重なご意見ご提言を十分受け止め、行財政改革の取り組みを推進するとともに、市立芦別病院の経営問題にしっかりと取り組んでまいりますので、ご理解のほどよろしく申し上げます。なお、説明会の結果概要は、市役所1階「市民参加と協働のコーナー」、総合福祉センター、青年センター、図書館、各コミュニティセンターに配置しているほか、市公式ホームページでもご覧になれます。

●市民説明会に関する問い合わせ 行革推進係